



## 新規受託項目

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

### 記

#### ● 項目名

- アルドステロン (CLEIA) / レニン活性比 (PAC/PRA 比)

【 検査項目コード 13558 】

- アルドステロン (CLEIA) / 活性型レニン定量比 (PAC/ARC 比)

【 検査項目コード 13559 】

受託開始日 2023年1月17日(火) ご依頼分より

2021年10月16日に日本内分泌学会から「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」が発刊され、CLEIA法による血漿アルドステロン(PAC)および、血漿アルドステロンとレニン活性(PRA)または活性型レニン定量(ARC)との比(ARR)が推奨されたと同時に、基準値(カットオフ値)の見直しも行われました。

弊社では、この日本内分泌学会の新ガイドラインが推奨する基準値(カットオフ値)を採用した血漿アルドステロン/レニン活性比(PAC/PRA比)および血漿アルドステロン/活性型レニン定量比(PAC/ARC比)の受託を開始いたします。

#### 【参考URL】

(一社)日本内分泌学会 監修: 原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021.

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/endocrine/97/S.October/97\\_1/\\_article/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/endocrine/97/S.October/97_1/_article/-char/ja) (2022.1.14閲覧)

当該検査の受託開始に伴い、現行のPAC (RIA相当値) / PRA (検査項目コード 13496)、PAC (RIA相当値) / ARC (検査項目コード 13497) は2023年3月31日(金) 午前回収分をもちまして検査の受託を中止いたします。

2023年3月31日(金) 午前回収分以降のご依頼は今回ご案内のアルドステロン (CLEIA) / レニン活性比 (PAC/PRA 比) (検査項目コード 13558)、アルドステロン (CLEIA) / 活性型レニン定量比 (PAC/ARC 比) 検査項目コード 13559) に変更させていただきます。

次ページに続きます

1



より正確に！  
より迅速に！  
地域に密着した検査体制  
<http://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所  
一般社団法人  
岐阜市医師会臨床検査センター  
電話 058-255-1040

## アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比(PAC/PRA比)

ご依頼時は必ず下記3項目を同時にご依頼ください。

- 検査項目コード 13558 : アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比
- 検査項目コード 13485 : アルドステロン
- 検査項目コード 01151 : レニン活性

### 受託要領

検査項目コード	13558
検査項目名	アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比
統一コード	4D120-0000-022-919
所要日数	3~4
検査方法	計算法
基準値	<p>スクリーニング陽性基準            [原発性アルドステロン症 診療ガイドライン2021]より            ARR : アルドステロン/レニン比            PAC : 血漿アルドステロン濃度            PRA : 血漿レニン活性</p> <p>PAC (CLEIA法)とPRAを測定し、ARR (PAC/PRA比)が<math>\geq 200</math>かつPAC (CLEIA法)<math>\geq 60</math>pg/mLで陽性と判定。ただし、CLEIAによる測定値が普及、一般化し、CLEIA法による至適カットオフ値が確立するまでは、ARR 100~200をARR境界域と位置付け、ARR 100~200かつPAC (CLEIA法)<math>\geq 60</math>pg/mLも暫定的に陽性と判定。</p>
単位	なし
報告範囲	1~10000000
報告桁数	整数

#### 【検査方法の参考文献】

アルドステロン 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1819-1826, 2019.  
 レニン活性 宇津貴央, 他: 医学と薬学 73, 311-321, 2016.

## アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比 (PAC/ARC比)

ご依頼時は必ず下記3項目を同時にご依頼ください。

- 検査項目コード 13559:アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比
- 検査項目コード 13485:アルドステロン
- 検査項目コード 13518:活性型レニン定量

### 受託要領

	13559
検査項目コード	アルドステロン(CLEIA)/活性型レニン定量比
統一コード	4D122-0000-022-919
所要日数	3~4
検査方法	計算法
基準値	<p>スクリーニング陽性基準            [原発性アルドステロン症 診療ガイドライン2021]より            ARR:アルドステロン/レニン比            PAC:血漿アルドステロン濃度            ARC:活性型レニン定量</p> <p>PRAの代替としてARCを用いる場合、ARR(PAC/ARC比)が<math>\geq 40</math>かつPAC(CLEIA法)<math>\geq 60\text{pg/mL}</math>で陽性と判定。ただし、アルドステロン(CLEIA)/レニン活性比の判定基準に準じてARR 20~40をARR境界域と位置付け、ARR 20~40かつPAC(CLEIA法)<math>\geq 60\text{pg/mL}</math>も暫定的に陽性と判定。</p>
単位	なし
報告範囲	1~10000000
報告桁数	整数

#### 【検査方法の参考文献】

アルドステロン 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1819-1826, 2019.  
 活性型レニン定量 佐藤文俊, 他: 医学と薬学 76, 1827-1832, 2019.